平成１５年２月４日

各　位

株式会社 りそなホールディングス

りそなグループのイメージキャラクターの決定について

りそなホールディングス（社長 勝田 泰久）は、今般、グループ共通のブランドスローガン「じっくり話す。しっかり響く。」のコンセプトを広くご理解いただくため、イメージキャラクターとして、オリジナルキャラクター「ひびきが丘物語」の採用を決定いたしました。

平成１５年２月７日（金）より、店頭ポスターやマスメディアを活用した広告宣伝に使用するほか、３月３日（月）に営業を開始する「りそな銀行」、「埼玉りそな銀行」(※1)の通帳・キャッシュカード・パンフレットをはじめ、グループ各行共通で多面的に展開してまいります。

イメージキャラクター「ひびきが丘物語」は、「となりのトトロ」や「千と千尋の神隠し」等、日本を代表するアニメ作品を世に送り出してきたスタジオジブリによって制作されたオリジナルキャラクターです。これまでの金融機関のイメージキャラクターとは一線を画す、架空の街に住む“三世代のファミリー”と“イヌ”が主人公となっており、あわせて“りそなの銀行員”も登場いたします。お客さまとのコミュニケーションを大切にした銀行を目指すため、親しみやすさ、あたたかさ等のブランドイメージや質の高い金融サービスをわかりやすく伝えていくことができるオリジナルキャラクターです。

老若男女を問わず幅広い層に支持されているスタジオジブリ作品は、りそなグループの目指す「お客さまとの共鳴」というテーマに通じるものがあると考えております。

今後、イメージキャラクター「ひびきが丘物語」において、さまざまな生活シーンのイラストを登場させ、お客さまとのきめ細かいコミュニケーションに役立てていきたいと考えています。

なお、「ひびきが丘物語」のイラストやキャラクターにつきましては、弊社のホームページでもご覧いただけます。

※ホームページアドレス　http://www.resona-hd.co.jp

【スタジオジブリとは】
スタジオジブリは 1985 年に長編アニメーション映画の制作を目的として設立されたスタジオで、1986 年公開の「天空の城ラピュタ」以降の高畑勲氏、宮崎駿氏が監督したアニメ作品の全てを制作しており、数々のヒット作品を世に送り出しています。

(※1)関係当局の認可等を前提にしております。

ひびきが丘物語

© 2003 Studio Ghibli

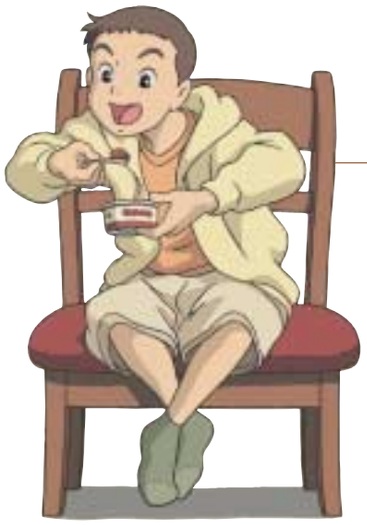
登場人物

市村　秀一
（イチムラ ヒデカズ）
35歳

市村家のお父さん
今はサラリーマンだけど、
将来、趣味を活かした独立を
考えています。

市村　訓子
（イチムラ ノリコ）
35歳

市村家のお母さん。
明るく、前向き。そして、
とてもマイペース。
夫の秀一とは、
中学時代の同級生同士。



市村　一也
（イチムラ カズヤ）
9歳

市村家の長男。
冒険好きな、のんびり屋さん。
気の小さなところも。

市村　千秋
（イチムラ チアキ）
6歳

市村家の長女。
アウトドア派のお転婆さん。
甘えん坊な面もあるけど、抜け目がない。

荻原　博史
（オギハラ ヒロシ）
66歳

訓子のお父さん
小さな町工場を経営している。
面倒見のいい人情派。

荻原　国子
（オギハラ クニコ）
61歳

訓子のお母さん
おおらかな性格で、ムードメーカー。
ファミリーの全権を掌握？

ハナコ 2歳

メス犬
おじいちゃんが、
知り合いから譲り受ける。
芸達者な？柴犬。

花島　章
（ハナシマ ショウ）
28歳

ひびきが丘支店勤務
人と人とのふれあいが大好きで、
営業に燃えています。

RESONA RES

りそな銀行、埼玉りそな銀行で使用する主なデザイン

通　帳

（普通預金系）

（定期預金系）

キャッシュカード

パンフレット

景　品

マグカップ、ケーキ皿、貯金箱、携帯ストラップ等に展開していく予定です。